

ヤフー班

馬場 優・渡辺将史
青木美緒・朝倉美衣

1. 準備に関する感想と反省

グループでのプレゼンが始めてであったため、どのように準備を進めていけばいいのかよく分からず、また前期の終わり頃にメンバーが1人減ってしまったので、不安でいっぱいでした。しかし、夏の合宿ではグループのみんなが資料やデータをたくさん調べて持ってきたり、また後期になって下準備を進めるにあたり、休日や授業以外の時間に集まったりと、4人で協力して作業に取り組むことが出来ました。

反省点としては、分担があまりうまくいっていなかったのか調べた内容が少し被ってしまったことや、各々が調べた内容をグループ全員がしっかりと把握しきれてなかったことだと思います。しかし発表前日まで各々が役割を分担し準備することが出来たと思います。

2. 報告内容とそれに対する質疑と概要

私たちのグループはヤフー、渡辺ゼミのグループはグーグルについて調査し発表しました。

私たちヤフー班は、世界と国内におけるシェア、売上高の推移、国内のシェアが高い理由、今までの経営戦略、これからの経営戦略をグーグルと比較しながら発表しました。

質問の内容としては、アメリカにおけるヤフーの今後の戦略を聞かれました。それに対する返答として、巨大データセンターを生かしたネットサービスが、今後のIT（情報技術）業界の主流となるので、HP・データセンターと共同構築し、研究体制を強化して技術競争力の向上を急ぐ戦略が挙げられる、と答えました。

3. 合同ゼミに対する感想と反省

当日、発表の順番が3番目だったのが、急遽1番目になってしまい、また渡辺ゼミのグーグル班のプレゼンに圧倒され、一気に緊張し上手く発表できるか不安でした。しかし私たちは緊張したもののなんとか無事プレゼンを終える事が出来ました。ただ、質疑応答に関しては、相手からの質問に対して、本来グループ全員でディベートをしなければならないのに、それがうまく出来ず悔しかったです。発言力の重要性を改めて実感しました。

反省点はいくつかありましたが、合同ゼミを通して、自分たちの良い点・悪い点を知ることができ、また仲間と協力して一つのものを完成させるということは、私たちにとってとても良い経験となりました。これらの経験を今後のゼミに活かしていきたいです。

(文責 青木美緒)